

# 市政執行方針

## 慎重かつ大胆な市政運営に向けて

2月28日から開催された市議会定例会では、工藤市長の市政執行方針演説や一般行政報告を行ったほか、3月補正予算及び新年度当初予算の審議が行われました。

※内容は一部を要約して掲載しています。全文は、市ホームページをご覧ください。



### はじめに

今年、本市は市制を敷いて70年、稚内港が開港して70年という記念の年を迎えました。そして、私が市長に就任してから2期目の最後の年でもあります。

次の10年に向かって、本市が大きく羽ばたくスタートの年となるよう、一層気を引き締めて、市政運営にまい進したいと考えています。

それでは、平成30年度の主な施策を、私が定めた4つの基本方針に沿って、述べさせていただきます。

### ①まちの可能性を実感し、未来を拓く市政

#### ◆産業について

水産業について、近年、本市が直面する課題を克服するため、支援事業の継続や拡充、水産加工業への設備投資の推進など、水産物・加工品の高品質・高付加価値化を目指していきます。

農業については、生産基盤整備を進め、継続して生産性の向上、経営の安定化を図ります。また、新たな担い手の就農は、関係機関と連携しながら担い手の確保や育成に努めます。

#### ◆中小企業支援について

「創業」や「販路拡大」などの支援制度を利用した起業や、新たな商品開発も行われていることから、さらなる利用促進を図っていきます。

地域振興に資する民間投資を支援する、「ふるさと融資」を利用し、稚内港での安定した給油体制を確保するため、給油船造船事業に対して、無利子貸付を行います。

#### ◆稚内港について

末広埠頭の岸壁整備が完成し、大型クルーズ船の接岸が可能となります。

市制施行70年・開港70年を迎え、7月に大型豪華客船「ぼしふいっくびいなす」が寄港します。「飛鳥II」が寄港します。歓迎セレモニーなどについては、市内の高校生の協力もいただきながら、「わっかない」らしいおもてなしで、乗客の方々を迎えたいと考えています。



稚内港に寄港する客船

#### ◆サハリンとの交流について

一昨年から、ロシア船社により運航されている、サハリン定期航路は、平成30年度の実施計画が示されなまま今日に至っております。

今後、運航決定となった場合、速やかに対応できるよう、北海道サハリン航路(株)と綿密に協議を進めているところです。

一方、貨物船チャーターによる物流の確保については、サハリン貿易のゲートウェイとして、稚内港の役割を広く周知していきます。

#### ◆再生可能エネルギーの推進と活用について

国家プロジェクトとして進められてきた、本市から中川町までの、約80キロメートルの送電網整備事業は、3年後の完成を目指し、本年秋から建設工事がスタートします。

ートします。

風力発電事業計画は、約60キロワットの風力発電施設の建設に向けた各種調整に入ることから、引き続き支援を行っていきます。

このほか、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー産業・技術総合開発機構)による、「水素社会構築技術開発事業」など、積極的

に取り組みを進めます。今後とも、風力や太陽光に加え、バイオマスなど、本市の地域特性を活かした、稚内産の再生可能エネルギーの導入・拡大、地産地消に積極的に取り組み、「環境都市わっかない」の実現を目指します。

### ②みんなが共感し合う市政

#### ◆子育て環境の充実について

子育てに必要な情報を、より身近に手軽に取得できるように、子育て支援ウェブサイトを開設します。

これには、各種情報を掲載するほか、スマートフォンにも対応し、こどもの成長記録や予防接種などを家族で共有できる、電子母子手帳機能を持たせ、子育て世代の方々が、より効果的、効果的に利用できる

よう整備します。

#### ◆まちづくりの推進について

働く意欲のある女性や高齢者の、創業の後押しや雇用の機会の拡大・創出に取り組めます。

#### ◆教育とスポーツの充実について

4月に、旧稚内商工高校を改修した、「生涯学習総合支援センター」を開設します。

本施設を拠点に、まち全体が学ぶ意欲に満ちた社会となるよう、各種事業を進めて行きます。

#### ◆樺太記念館について

全国樺太連盟から寄贈された貴重な資料の展示施設として、本年5月、稚内副港市場内に、「稚内市樺太記念館」を開館します。

#### ◆みどり公園整備事業について

カーリング場を中心とした、みどり公園整備事業の本格的な工事に着手します。カーリング場については、2020年5月オープンが予定です。

また、稚内大谷高校の旧校舎は、柔道や剣道の武道場として、旧体育館は、冬期間でも野球やサッカーな

どを楽しむことが出来る屋内多目的運動場として、カーリング場と同時オープンを予定しています。

将来、世界を舞台に活躍できるような子どもたちが育つことを願って、また市民の皆さんが、いつでも気軽にスポーツを楽しむ場となるよう整備を進めていきます。

#### ◆フルマラソン大会の開催について

市制施行70年記念の中核事業として、フルマラソン大会を開催します。

宗谷岬をスタート、北防波堤ドームをゴールとし、風景や食など、さまざまな「わっかない」の魅力を全国に発信していきます。

まちをあげて取り組みたいと考えていますので、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。



日本最北端平和マラソン大会